

高崎局長インタビュー

～「AICHI WISH」で魅力ある職場へ～



少子高齢化が進展し、特に中小企業で人手不足が顕著となる現在、愛知労働局では、職場環境の改善をはじめとした働き方改革を推進し、人材確保につなげようという特別プログラム「AICHI WISH」の取組を平成30年6月より行っております。本プログラムについての高崎労働局長へのインタビューをご紹介します。

※平成30年6月28日の建通新聞に、局長インタビュー記事として「AICHI WISH」が掲載されました。
(6月28日建通新聞記事より内容を引用)

—「AICHI WISH」を構想した背景は。

「少子高齢化が進む中、労働市場は構造的な転換期を迎えている。特に、中小企業にとっては、人材確保は容易でないのが実情だろう。その中で有為な人材を確保するためには、現状を見直し、魅力ある職場に変えていこうという意志と取り組みが企業に求められる。そのような中、企業のさまざまな実情に合わせたメニューをパッケージ化したのが『AICHI WISH』である」

—どのような内容か。

「一つは、さまざまなシーンでの課題解決のヒントとなる『応援レシピ』の提供であり、業界に精通した『アドバイザー』によるフォローアップだ。厚生労働省の『助成金』情報の提供や、愛知労働局と包括連携協定を結んだ金融機関の低利な『特別融資』も活用できる。さらに、『AICHI WISH企業』認定については、ハローワークで個別面接会の開催などの優遇もある。これら一連のスパイラルプログラムをどのタイミングで活用してもいいことにしている」

—具体的には。

「応援レシピは、人材確保を進めるに当たっての、自社の職場環境の課題への気づきを提供するコンテンツである。業種ごとに4コマ漫画を作成し、課題の可視化を実現した。その過程の中で、助成金制度の活用事例も紹介する。アドバイザーについては、業界に精通したアドバイザーを登録し、専門家の立場から課題解決に向けたコンサルティングを行う」

「『AICHI WISH』は、魅力ある職場環境づくりに取り組む企業を星数で評価する。例えば、くるみやえるほし認定を受けていれば各3星獲得。託児所の設置、所定休日の増加に取り組んでいる企業は各1星を獲得するなど、獲得星数により優遇度が変わる仕組みだ」

「特別融資は、星3個以上獲得した『AICHI WISH企業』が、当労働局と協定締結した金融機関からの低利な融資を受けられるスキームである。例えば、名古屋銀行では1億円を上限とした『めいぎん人財活躍サポートローン』を組成した。また、愛知銀行とは、同様な取組みの実施に向け現在調整中である。」

—これからの展開は。

「当労働局ホームページでの紹介、案内リーフレットの配布、安全大会などでの紹介、各種説明会の開催などあらゆるチャンネルを駆使し、総力を挙げて周知に取り組む考えだ」

「AICHI WISH」とは

「WORKING STYLE INNOVATION TO SECURING HUMAN RESOURCES」の頭文字からネーミングした。働き方改革から人材確保への特別なプログラムの愛称だ。職場環境や処遇の改善を多様な人材確保につなげていこうという新たな取り組みである。↓詳しくはこちらのページへ↓
https://jsite.mhlw.go.jp/aichi-roudoukyoku/jirei_toukei/koyou_kintou/hatarakikata/_122148_00001.html